

広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②0611 [代表]

人口

—12月31日現在—

9,720人	男…4,731人	女…4,989人
世帯数…2,620	転入 31	出生 14
	転出 27	死亡 13



新春恒例の出初め式

新春恒例の高森町消防出初め式が1月10日高森中学校グラウンドで行われました。この日の出初め式には山村団長以下11分団22部、409人と消防自動車4台、ポンプ積載車3台、可搬動力ポンプ15台などが動員され、各分団ごとに町長らの点検を受けました。このあと鶴林副団長の指揮で街頭行進。別所の堤ではエンジンの音も高らかに一斉放水を披露しました。

第222号
昭和53年
2月

おもな内容

- 52年度町事業「仕上げ」の段階に……………(2)
- 建設・福祉事業も納税から……………(3)
- 155人の新成人が誕生……………(4)
- TKU懸賞作文で西堀君が2席に……………(5)
- 共同募金 目標額の111%達成……………(6)
- 高森の歴史散歩・郷土の博物誌……………(7)
- みんなの広場・解放の力……………(9)

3月5日	2月26日	2月19日	2月12日	2月5日
高森② 0646 院	馬原② 0216 院	平田⑦ 0019 院	南阿⑦ 0020 院	後藤⑦ 0020 院
			南阿⑦ 0020 院	藤本⑦ 0016 院
			高森② 0016 院	本田⑦ 0016 院

午前午後
9時から
午後5時まで

町民文芸

俳句

往きは去年復りは今年初詣
笑ひぞめ泣き初孫がいればこそ
田楽に納屋より待る大火鉢
鳴門鯛提げて帰る子初笑
軒下のけしの花芽も出てぬくく
道越しに句碑に年頭礼申す
憂きことも優しき事も去年となり
初御空雲の切れ間に仰ぐ祖母
歌留多など遠き思ひに老ひばれて
買初は妻が暮より欲しいもの
四温得て初の句会に加はりぬ
さび餅の用意頼むと子の電話
お降りに句集幾たび読み返し
暖冬や祖母の素肌に朝日射す
掃省して先づ片摘みに親子して
篝火に初春の顔初詣
掘炬燵夜ともなれば文机
旅衣脱がずしまひに賀状読む
泣き初は些細な物の奪い合ひ
一番の破魔矢戴くお元日

肥後狂句

教わって 神楽囃子の引き継がれ
驚いた 託児所に居る計算機
ガチャ〜 ロア中風で無ア隠居
歳末商戦 どの目玉もデラックス
ピツタリ 寄り添うてから五十年
馬鹿みたい、味の抜けとる夏ミカン
ガチャ〜 夜なべで紡ぐ文化財

馬原馬笑	林田	林田	浦塚南天	馬原馬笑	野尻晋道	熊谷こう女	熊谷つ子	福間宮女	瀬井てる女	熊谷起代子	後藤やよい	熊谷あさ子	草村あつ代	野尻さだむ	後藤秋雪女	藤井鶴代	草村紫雲	瀬井せん女	江原あや女	馬原その女	甲斐里江	野尻菊江	馬原岳人
------	----	----	------	------	------	-------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	------	------	------

おめでた おくやみ

S52.12.16~1.15受付

出生	(住所)	(保護者)	(出生児)	(性別)	(生年月日)
旭通	磯田	雅身	世一	男	S52.12.8
横町	田上	幸敏	さゆり	女	52.12.19
下町	杉永	健次郎	健太	男	52.12.19
冬野	後藤	隆喜	孝幸	男	52.12.24
冬野	岩下	信雄	伴子	女	52.12.23
旭通	大庭	隆	英之	男	52.12.22
横川	本田	重則	りつ子	女	52.12.25
横町	飯星	稔	元章	男	53.1.2
井上	住吉	早雄	信隆	男	53.1.3
旭通	古寺	徳美	初美	女	53.1.1
旭通	工藤	幸則	悠世	女	53.1.5
草部	児玉	吉廣	孝男	男	52.12.6
永野原	甲斐	九州男	エミ	女	52.12.17

死亡

(住所)	(遺族)	(続柄)	(死亡者)	(年齢)	(死亡年月日)
上在	高崎	ムツ夫	高崎 喬	67	S52.12.18
横町	白石	典次父	白石源九郎	85	52.12.28
戸狩	岩下	信夫母	岩下ナミエ	79	53.1.1
横町	岩下	毎妻	岩下 元	59	53.1.4
前原	荒牧	義明父	荒牧 勝	77	53.1.11
昭和	市原	義臣父	市原 一郎	76	52.12.26
草部	佐藤	文男父	佐藤 光男	74	52.12.16
永野原	工藤	連二女	工藤 芙美	25	52.11.28
草部	宇藤	守養母	宇藤 カヨ	89	52.12.21
永野原	甲斐	ミキエ長男	甲斐 和明	20	52.12.26
草部	佐藤	シヅ夫	佐藤 勝	66	52.12.25

(二) 寄付

ありがとうございました

- △香典返しとして▽
- ▽高森横町の岩下定春さんから (母、ミサさん・81歳死去)
- ▽色見戸狩の岩下信夫さんから (母、なみえさん・79歳死去)
- ▽色見戸狩の岩下幸文さんから (父、幸保さん・78歳死去)
- ▽高森上在の高崎善孝さんから (父、喬さん・67歳死去)
- ▽草部山ノ口の宇藤守さんから (養母、カヨさん・89歳死去)
- ▽草部の佐藤文雄さんから (父、光雄さん・74歳死去)
- ▽高森旭通の市原義臣さんから (父、一郎さん・76歳死去)
- ▽永野原岩神の工藤連さんから (二女、芙美さん・25歳死去)
- ▽高森横町の白石典次さんから (父、源九郎さん・85歳死去)
- ▽高森横町の岩下毎さんから (妻、モトさん・59歳死去)
- ▽草部山ノ口 佐藤 徹さんから
- ▽草部山ノ口の宇藤守さんから (養母、カヨさん・89歳死去)
- ▽高森旭通の市原義臣さんから (父、一郎さん・76歳死去)
- ▽永野原岩神の工藤連さんから (二女、芙美さん・25歳死去)
- ▽高森横町の白石典次さんから (父、源九郎さん・85歳死去)
- ▽高森横町の岩下毎さんから (妻、モトさん・59歳死去)
- ▽草部山ノ口 佐藤 徹さんから
- ▽草部の佐藤守さんから草部保育園へ遊具を
- ▽菅山の木本アイさんから草部地区の新成人者に植樹用苗木を
- ▽野尻の野尻スエ子さんから野尻保育園にボール二十四個を
- △その他の寄付▽
- ▽高森横町の白石典次さんから横町老人クラブへゲートボール一式を
- ▽草部の佐藤守さんから草部保育園へ遊具を
- ▽菅山の木本アイさんから草部地区の新成人者に植樹用苗木を
- ▽野尻の野尻スエ子さんから野尻保育園にボール二十四個を

馬鹿みたい 今日にはジュースで年忘れ
驚いた 棺桶が息吹き返し
ガチャ〜 社員が尻の落ちつかん
〃 「サダト」のねじのきやアゆるみ
ピツタリ まっぼしさんの如る媽

馬原馬笑
岡本琴司
田上黙公子

(父、勝さん・66歳死去)
△上色見前原の荒牧義明さんから (父、勝さん・77歳死去)
△歳末助け合いとして▽
▽高森旭通の住吉英明さんから
▽含蔵禪寺子供会から
▽レクリエーションクラブ「実りの会」から

52年度町事業仕上げの段階に

改良舗装工事など進む

河原小改築もあと一息



改良された町道「取首一水湛線」の栃原地区

◆◆◆◆◆
本年度もあと一カ月余り、町の建設事業は急ピッチで工事が進められています。五十二年度で投資が予定されたのは、ざっと六億三千五百万円。道路、住宅、学校、水道などの建設が順調に進捗しています。そこで、本年度で着工されている諸事業の中から主なものを二、三ピックアップして紹介しましょう。

宇土郡がすっぽりは三・八の国道、五九・二の国道、そして町道二九二二の面積の本といた具合。このため、道路をよくすることは私たち町民の暮らし、労働条件をよくすること、間地帯とあに密接につながるのです。

道路整備

町道でいざは、山村振興事業で改良を進めている「取首一水湛線」。国道三二五号線の菅山入口を起点に下尾野一水迫一水湛の全長四・八のこの町道は、四十九年から三カ年間で起点から二が幅四で改

良されています。本年度の総事業費は二千九百十萬円で、栃原地区の六百四十が施工されており、現在の進捗率は九五割といったところ。一方、町道舗装も急ピッチ。国道二六五号線を経由して河原地区へ抜ける「大戸口一黒岩線」は、すでに黒岩地区の六十がが工費五百萬円で舗装され、「登母祖越え」で親しまれている「社会倉地線」も、社会側の急坂カ所六百八十がが、工費千三百八十萬円でコンクリート舗装されています。この路線は昨年度施工分と合わせると、千三十がが安全道路となるわけ。このほか、大型の基幹農道として期待がかけられている農事業の農免道路も草部、大畑両地区で工事が急がれています。草部農免道路は国道三二五号線の東社会倉を起点に小畑一馬場一中村一水湛までの総延長五・二を改良するもので、四十八年着工し、すでに約八二割の四・三がが完成。本年度でも水湛地区の百九十がが工費二千五百萬円で整備されています。



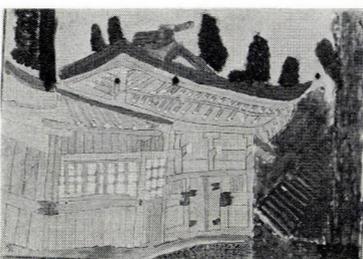
建設が進む須坂団地

町営住宅

四十六年、度から四十がが建設された昭和の中川原団地に続いて、こんどは上在地区で須坂団地がつくられています。南阿蘇畜協東側のおよそ四千九百九十平方が、(千五百十坪)がその敷地。第一種住宅は六畳二間四戸、四・五畳一間、キッチンからなる五一・八五平方が。第二種住宅も四戸で、六畳二間とダイニングキッチンつきの四八・一平方

ます。全線が開通すると、峯の宿一河原間もぐっと近くなります。建設が進む須坂団地

みんなの広場



「草部吉見神社」

草部南部小6年 宇藤和俊

昔懐かしい「しりとりに唄」

上色見前原 後藤ハルミ

早いもので暦の上では大寒。私どものような老いたる者には、冬の夜は長く、ときには真夜中に目が覚めて、なかなか寝つかれないことがあります。そんなある夜、昔口ずさんだ「しりとりに唄」を思い出してみました。小さい子供さんたちにもご紹介いただけたら幸いです。

山と打つ。美しいのは根子の山。山から山犬下りてきた。北と南に山がある。阿蘇の雪やら銅銭糖。トーフは四角で柔かい。海軍陸軍飛行隊。台湾年中暑いとこ。床か

健康で長生き

するために

津留馬原 範三

健康の有難味をこのごろ年をとってきたせい、しみじみと痛感している。今年馬の年。馬のようには馬力は出なくとも、いままの健康を続けたいものだ。最近、東京に「若く長生きする

協会」という会が生まれた。この協会では健康の三大要素として①常に精神の安定した豊かさを保つ②常に適度の運動と睡眠③常にバランスのとれた規則正しい食生活を提唱している。私もこれに習い、①早寝早起き②散歩と木剣の素振り③菜園づくり④読書と句作⑤謡曲などを続け、またよくよい生活を送ることにしている。

解放の力

全日本同和会の正体

高森町同和推進教員の会

最近、全日本同和会の暴力事件が報道され、部落解放同盟と全日本同和会との混同があちこちで起っています。そこで今月号は、この二つの団体の違いを問答形式で説明することにしました。

〔Aさん〕この前新聞を見てびっくりしたのですが、なんでも全日本同和会の人が県庁で暴力をふるって警察に逮捕されましたね。あ、の全日本同和会熊本県連合会とはどんな団体ですか。また私たちの知っている解放同盟とはどう違うのですか。

〔Bさん〕あの新聞を見ると、同和会の人自分たちの言うことを聞かない県庁の部課長に暴力をふるったことになっていますね。

みなさんは町行政や学校が部落差別をなくするため努力しているのを知っているでしょう。しかしみなさんの心の奥底には部落はこわい、部落の人は違う、など小さいときから空気

のように吸い込んできた部落に対する誤った考えがあります。それがこんな事件があると、ムクムクと頭を持ち上げ「やっばり部落はこわい」という考えがでています。

〔Aさん〕わたしもそう思っています。

〔Bさん〕町民の大部分の方がそうだと思います。実は、あの事件を起した全日本同和会熊本県連という方は、被差別部落の方が一人もいない集団です。したがって部落解放などまったく考えていない金をむせび取りだけの団体です。

〔Aさん〕そうですか。すると解放同盟とは全然関係なく、しかも被差別部落の人たちで組織されている団体でもないのですか。

〔Bさん〕そのとおりです。真に部落の解放を願う、五十数年の血を出るような苦しい闘いを通して、同対審答申、同和対策特別措置法を闘い取り、部落の完全解放をめざし日本のほんとうの民主化のために運動を進めている団体、被差別部落の人たちが自ら組織する団体は部落解放同盟熊本県連合会なので

お知らせ

高森幼稚園で入園児を募集

高森幼稚園では、五十三年度の入園児を募集しています。募集人数は三歳児二十人、四歳児二十五人、五歳児三十五人の計八十人です。入園ご希望の方は、直接、高森幼稚園（高森昭和）にお申込みください。

財形住宅貸付の申込みはお早く

住宅金融公庫では財形貯蓄をしている方を対象に「財形住宅貸付け」の申込受付を二月二十八日まで行っています。この貸付けを公庫の個人住宅貸付けなどとあわせて利用する場合は、住宅が竣工するまでに申込みことになっていますが、住宅の竣工が三月ないし五月になる予定の方は必ず二月二十八日の締切日までに申込みください。

【融資額】財形貯蓄残高の二倍。ただし、その額が一千万円を超え場合は一千万円が限度

【利率】年六・八三割

【返済期間】▽木造（十八年以内）
▽簡易耐火構造（二十五年以内）
▽耐火構造（三十五年以内）
※詳しいことは、公庫業務取扱金融機関、または住宅金融公庫へおたずねください。

国民年金の保険料を引上げ

ことしの四月から国民年金保険料が一カ月二千七百三十円に変わります。

国民年金は給付費の三分の一を国が負担していますが、高齢年金やその他各種年金の額が大幅に引き上げられたために、保険料の引き上げが必要となりました。

なお、附加年金保険料は、四百



サッカー愛好者募集

蹴球（サッカー）を楽しむ人は町内にもかなりおられるのではないのでしょうか。

そこで提案ですが、近く、これら同好者が集まって「高森蹴球クラブ」（仮称）を結成してみようではありませんか。経験者に限らず、一般の方でもどしどしご参加ください。ご連絡は高森旭通り、荒木明 ☎②0071まで。

ダイヤルはメモを見て

最近、お客様から「間違い電話がかかってきて困る」といった苦情を聞かされることがあります。

ことに夜ふけにかかってくる間違い電話は誰だつて腹がたつものです。エチケットの第一章は間違いダイヤルをしないことです。

そのためには、ダイヤルする前にかける相手の番号を良く確認する習慣をつけるようにしてください。たびたび電話をかける相手の番号は書抜帳でもメモしておきましょう。

高森電報電話局では、いろんな電話教室を開いております。人数の多少にかかわらず気軽に利用してください。連絡先は ☎②0500です。

熊本市で 行旅死亡人

【死亡日時・場所】昨年十二月二日 熊本市本荘三丁目七番十八号 杉村病院内

【人相および特徴】四十五歳から五十歳の男で身長一・五〇位、やせ型、白毛混りの長髪、あごひげあり腹部に横五ツ、縦一・二ツ位の手術痕、背中に広範囲の熱傷痕、右頸部に小豆大のイボなどがあります。うわ言によればアカイダヒロンという名前。

年賀ハガキの 賞品引換始まる

お年玉つき年賀ハガキの賞品引換期間は一月二十日から七月十九

日までです。お手元の抽せん番号をお確かめになり、当選ハガキがありましたらお早目に賞品をお受け取りください。また書き損じたり、誤って印刷した郵便はがきや郵便書簡などは、所定の手数料（ハガキは一枚につき三元）で新しいものと交換できます。ただし料額印面を汚したり、傷つけたりしたものは交換できません。お正月に受け取った年賀状で住所録の整理をしましょう。

消防用設備等の工事・整備講習会

消防法の規定による消防用設備等の工事、または整備に関する講習会が次のとおり行われます。

講習区分	受講対象者	日	時	場	所
第一種	第一・二類の甲種、乙種	三月一日(火)	九時～一六時三〇分	熊本県庁大会議室	
第二種	第三類の甲種、乙種	三月五日(水)	九時～一六時四〇分	熊本県庁大会議室	
第三種	第四類の甲種、乙種	三月九日(木)	九時～一六時三〇分	熊本県庁大会議室	
第四種	第五類の甲種、乙種	三月九日(水)	九時～一六時三〇分	熊本県庁大会議室	
第五種	第六類の乙種	三月九日(水)	九時～一六時三〇分	熊本県庁大会議室	

□受講 受付 二月十四日(火)から二月二十一日(日)
□受講申請書の交付 県総務部防災消防課で交付
□申込み おたずねは県総務部防災消防課 ☎③一〇一一一へ



4月開校をメドに工事が進む河原小学校舎

学校改築

町営住宅は、本年度の須坂団地を含めると百九十一戸になります。

町内九小 学校の中で一番危険な状態にあった河原小学校は、やっと校区民の念願がかなって、近代的な校舎に生まれ変わろうとしています。五十二年の危険校舎改築事業として、昨年十月から河原中学校の南側に建設しているもので、すでに基礎工事などが終わり、現在は七〇割の出来です。

新校舎の規模は鉄筋コンクリート平屋建て、延べ六百八十平方

簡易水道

で、普通教室四、視聴覚・音楽室一、学習センター一、職員室一など。本校舎のほかに給食室（七十平方）、へき地集会所（三百平方）も建設され、近代感覚に満ちた明るい校舎になります。事業費は約一億一千万円。

水不足を解消するため、簡易水道新設事業は、五十二年で河原の黒岩地区で建設が進められています。

同地区は戸数十八戸、人口約八十人。現在は部落内の井戸水と黒岩川の波野村側にある自然湧（ゆ

う）水が利用されていますが、定期的な濁水に見舞われるため、本格的な簡易水道の建設に入っています。水源は波野村側の湧水を送り、ここから部落の高台の配水地までポンプアップ、このあと落差を利用して各世帯に給水されます。水源から各世帯まで敷設される送配水管は三十から七十五メートルのビニールパイプや鋼管で総延長は三・三キロに及びます。事業費は二千四百七十九万三千円。二月十四日には落成式が予定されています。

建設・福祉事業も納税から

申告は3月15日まで

町民税 納税相談のご利用を

所得税、町民税の申告は二月二十一日から三月十五日までとなっています。みなさんが納められる税金は住宅、学校、水道、道路などの整備、国民の健康や生活を守る社会保障など、国や地方公共団体が行う活動の大切な財源です。また税を通じて行政に参加していただき住民の意見と責任に、地域社会をつくっていくという意味もあります。

所得税の確定申告

所得税は五十二年中の所得について確定申告をしてください。すでに確定申告書を提出された人は

納税相談日程表 (時間 9.00～16.00時)

月日	対象者	会場
2/21	山、上在	役場会議室
2/22	天、神、上町、贈	〃
2/23	旭、通、下町、贈	〃
2/24	昭、和、森	〃
2/27	色、見	農協色見支所
2/28	上、色	〃 色見出張所
3/1	草、部	集落センター
3/2	芹、口、菅山	〃
3/3	下、切、永野原	〃
3/6	所得、冬野	役場会議室
3/7	津、留	〃
3/8	中、矢津田	草部北部小学校
3/9	津、留	野尻出張所
3/10	野、尻、尾下	〃
3/13	河、原	河原小学校

いて源泉徴収され税額が納めすぎになる人
 ④ 予定納税をしている人で、災害などで所得が減り、確定申告の必要がなくなった人
 【町民税】ことし一月一日現在、町内に住所がある人で、五十二年中に所得がある人。ただし次に該当する人を除きます。
 ① 所得税の確定申告をした人
 ② 五十二年中の所得が給与所得だけの人（雑損控除、医療費控除を受けようとする人はそのための申告が必要)

私が見つけた美しいもの

TKU 懸賞作文 西堀君が二席に入賞



高森中 しました。

学校三年 生の西堀 浩文君 (旭通り) は、昨年 七月から 九月にかけて、テレビ熊本が募集した「第八回TKU中・高校生懸賞作文論文募集」に応募、県下五十 三校、五十三点の優秀作品の中か らみごと二席(熊本県賞)に入賞

この懸賞作文・論文募集は同テ レビ局が恒例の行事として四十四 年から毎年行っているもので、 「私が見つけた美しいもの」とい うのが今回の中学生の部のテーマ。 西堀君は昨年の夏休みに父親と 魚つりに出かけ、野鳥のヤマセミ と出会い、そのしぐさから毛鉤り づりが考案されたことなどを、す ばらしい観察力で、みごとに作品 にまとめ上げました。二席に入賞

した西堀君には同テレビ局から奨 学金二万円とメダル、それに表彰 状が、また学校にも図書券二万円 が贈られました。

2月15日から

住宅の入居受付

須坂団地の8戸

町が五十二年度で上在の須坂地 区に建設している町営住宅は三月 二日(十五日)から入居希望者の公募 を始めます。

今回募集する住宅は、第一種四 戸、第二種四戸の計八戸で、い

野鳥の保護図ろう

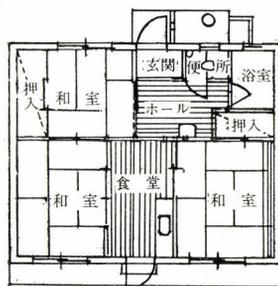
捕獲・飼養は許可受けて

野鳥はその姿や美しい声で私 ちに安らぎを与え、害虫を食べ 森林や農作物を保護していま す。ところが、わが国では山や 原野の開発が急速 に進み、野鳥の生 息環境が悪化し、 加えて乱獲などの 原因で、小鳥の数 が急速に減少し ています。

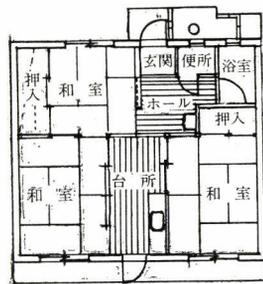
そこで国では鳥や獣を保護す るため「鳥獣保護および狩猟す る法律」を制定しているのだ す。この法律の定めによればメ

て、取ったあとも養うための許 可を受けましょう。一羽につ き四百円の手数料が必要です。 この許可手続きをしないと、法 律違反として罰せら れることがあります から十分ご注意ください。許可の手続き は県阿蘇事務所林務 観光課、または役場 経済課で行っています。

なお、小鳥店などで野鳥を買 う場合も飼養許可証、あるいは 輸入証明がついているか確認で ください。



第一種住宅



第二種住宅

れも簡易耐火平家建てです。入居 資格は①高森町内に住所、または 勤務地をもち、公租公課を完納し ている人②現に同居、または同居 しようとする親族があること③住 宅に困っている人④入居者および その同族者(親族に限る)の過去 一年間における公営住宅の基準収 入が第一種住宅①四万七千円以 上、八万二千元以下、第二種住 宅②四万七千円以下であること。

熊本百景一位 入選の祝賀会

さきに県と「熊本の風土とこころ」編集委員会が県民から募集した「熊本名勝百景」で、本町の「南阿蘇国民休暇村から見た根子岳」が一位入選しましたが、これを記念する祝賀会が、さる一月十四日に町と商工会の主催で同休暇村で開かれました。

町職員、商工会員、そのほか町内の有志など約百人が出席。岩下町長が一位入選の喜びのあいさつを行い、宮崎同休暇村支配人が謝辞を述べ、続いて山村一郎町観光開発協力会長が根子岳周辺の移り変わりや生活との結びつきを語りました。



色見小学校のドンドヤ

ドンドヤ・タコ揚げ・綱引き

各地区で正月行事を再現

ました。
また上色見小学校
(岩木徹亮校長)でも
同日、根子岳のふも
との鍋の平で恒例の
親子タコ揚げ大会、

新生活運動の提案

「子供たちに昔はやつた正月の楽しい伝統行事を再現して見せよう」と、一月七日から十五日と、一月七日から十五日にかけ、各校区の父母や老人たちがドンドヤ、親子タコ揚げ大会、綱引きなどをにぎやかに繰り広げました。

と、父母が学校東側の畑に集まり、まずワラ、カヤなどを重ねたあと、長さ二十呎近くの竹数十本を立てかけて高さ十五呎のドンドヤを作りあげました。午後二時のドンドヤ開始近くにすると各家庭から子供や父兄が集まり、ドンドヤに火がつくと子供らの間から歓声があがりました。竹がはじける音とともにドンドヤの火は強まり、竹の先にモチをはさんだ子供らははしやぎ回ってい

と、父母が学校東側の畑に集まり、まずワラ、カヤなどを重ねたあと、長さ二十呎近くの竹数十本を立てかけて高さ十五呎のドンドヤを作りあげました。午後二時のドンドヤ開始近くにすると各家庭から子供や父兄が集まり、ドンドヤに火がつくと子供らの間から歓声があがりました。竹がはじける音とともにドンドヤの火は強まり、竹の先にモチをはさんだ子供らははしやぎ回ってい

- 一、時間を守りましょう。開会五分前集合を目標に。
 - 二、冠婚葬祭の簡素化に努力しましょう。
 - 三、病氣見舞、出産見舞のお返しはやめて、お礼のごあいさつにとどめましょう。
- △高森町社会教育委員会△

目標額の111%を達成

共同募金

恵まれぬ人へ善意

「赤い羽根」でみなさんに親しまれている共同募金が、昨年十月一日から十二月末まで町社会福祉協議会によって繰り広げられましたが、みなさんの暖かいご協力が積って目標額の一・一割、四十七万三千四百二十円の寄付金を集めることができました。内訳は戸別三十七万三千四百八十円、法人

大口八万九千五百円、職域一万四百四十円。寄付金は全額、県の共同募金会におさめられ、同会から改めて町社協へ配分金が送られました。同協議会では五十二年中に寄せられた香典返しなどの寄付金と合わせ、次のような町福祉事業に役立たせました。

共同募金の地区別実績

地区別	目標額	実績額
	円	円
高森	218,450	237,660
上色見	26,350	28,650
上草部	24,310	29,090
草部	65,620	62,710
草部	23,800	23,190
野尻	54,570	51,980
野尻	22,270	26,700
職域		13,440
合計	435,370	473,420

◇見舞金(一人当たり二千五百円)五十万円▽ねたきり老人五十八人▽重度心身障害児三十六人▽長期施設入所者▽長期病院入院者

戸 百六人
◇見舞品(二千五百円の毛布)十八万五千円▽低所得世帯七十四

なお、次の各事業所と個人(敬称略)から千円以上の寄付金をいただきました。

- ▼二千円 南阿蘇畜協、山村酒造合名会社、豊前屋本店、高森縫製、碎石草村工業、住吉林業、高森町農協、松田興業、日向屋、岩下八束、津留今朝寿▼千円 豊後屋商

- 店、大塚米穀店、石原建設、高森ストーク石油店、岩下製材所、高森ガス販売、シルクソーイング、高森石油、石田製材所、高森製材事業協同組合、渡辺木工企業組合、高森タクシー、馬原敬二、東秀也、津留八州男、平田美穂、本田勝信、馬原守雄、相馬増己、中川清澄、三井和己、吉井正則、小林常雄、後藤幸充、福永梅喜、野脇頼介、堀睦夫、宇藤幸喜、今村俊男、小島猛、古庄良一、芹口誓彰、佐橋見千城、榎木野徳繁、松岡勝吉、荒牧七郎、阿南元光、佐藤次信、児玉光則